

議員一同、残りの任期を 決意も新たに創意工夫を重ねます



市議会議員

柏尾 武二

新年明けましておめでとうございます。
皆さまには、希望に満ちた新春をお健やかに迎え、心からお慶び申し上げます。また、日ごろより本市議会に対し、まして温かいご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

「光陰矢の如し」月日が流れるのは本当に早いもので、「合志市」が誕生して5年が過ぎようとしています。

昨年の4月には荒木市長を迎え、新市長が目指す「未来に誇れる合志市づくり」、誰もが住んでみたくするような「健康都市こうし」を築くため、執行部一丸となつて着実に歩を進めている姿が見えます。

わたしたち議員も、平成19年4月に市民の皆さまのご支持をいただき、この4年間、皆さまの代表として無駄のない行政運営への

監視とチェック機能の充実強化を図って参りました。しかし、昨今の世界同時不況による景気の後退、深刻化する少子高齢化、経済不況による逼迫した財政状況など本市を取り巻く諸情勢は大変厳しいものがあります。

このような中、わたしたちの任期は4カ月を残すのみとなりましたが、合志市の恵まれた自然環境を大切にしながら、より豊かに創意工夫を重ね、皆さまのご期待に応えられるように決意を新たにしております。

どうか本年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

「未来に誇れる合志市づくり」のため 新たな一步を踏み出します



市長

荒木 義行

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。全国的に少子高齢化と人口減少が危惧される中、本市では人口が増え続けています。一方、財政的には長引く景気低迷の影響を受けて、大変厳しい状況が続いております。

このような中、4月に就任以来、一貫して「健康都市こうし」と「稼げる市」を目指し、市民の皆さまの健康的な生活と財政の安定のために東奔西走してまいりました。

昨年は、市民サービス向上のため試行的に「日曜開庁」を始めました。本年は、分庁方式を堅持しつつ、更なるサービス向上のための機構改革を検討します。

さらに、稼げる市の実現のため、今までのような民間主導による自然型から、行政主導による誘導型のまちづくりを進めるため、市を3つのゾーンに区分けし、それぞれに土

地検討委員会を立ち上げ、本市の土地利用のあり方について検討を進めていきます。

また、合志市は本年の2月27日で合併5周年を迎えます。この記念すべき年を皆さまと共に祝いするため、一年間を通してさまざまな記念行事を実施します。

そして、どの地域にお住まいになられても、安全に安心して生活ができるような地域づくりと、行政の本来の責務である福祉の充実にも全力を尽くし、さらに元気で活力あるまちを目指します。

記念すべきこの年を契機に、合志市の新たな躍進に向け、市民の皆さまと一体となつて未来に誇れるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願ひします。

本年が皆さまにとって良い年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



市議会議員



市長と若手職員